

正面から見るとまるでおしゃべりなオウム然としたミゼットが2台重連! という鉄道好きみたいだけども、これは東京赤坂、裏路地沿いのカフェロースター「豆虎」御座すは三輪ミゼットが2台。いずれも荷を運ぶ本来の用途で都内をピンピン走っている。

豆虎代表の穴吹則寿さんに聞こう。本誌「なぜまたこんな酔狂な車を選ばれたのですか?」

穴吹さん「いまから30年ほど前、大学生時代に駒沢公園通りを走っていたかき氷屋のミゼット、それがずっと、メザシの小骨みたく引つかかっていたらいいな。豆虎は2015年開店ですけど、生豆を倉庫から店舗へ運ぶ業務がある。これこそミゼットだろう、と。」

本誌「30年来の片思いとは巨漢の穴吹さんに相応しい猪突猛進ですが、いつて貴重な車、そうぞつ見つかるもんでないでしょうか?」

穴吹さん「豆虎ではMP4型前後期で2台、加えてMPA型をレストア中で合計3台所有しています。いずれも雑誌の売買コーナーで知り合った個人コレクターから引き継ぎ、業務用途に使えるよう徹底的にレストアしました。」

本誌「ミゼットを本来の商用車として活用されているわけですが、



ミゼットと一心同体
豆虎のミゼット乗り三人衆。左から所長の楠さん、代表の穴吹さん、マネージャーの市川さん。お揃いの前掛けがキマってる!



ミゼットMP4
SPEC/305cc空冷2スト単気筒 12馬力 / 3速MT / 車重415kg / 積載重量350kg / 最高速度65km/h / 当時価格23万円

豆虎の顔は「ドリップコーヒー / 300円」。平日昼間はこれが200円というから行列も納得。他フロートメニューも美味しそうです!

荷室を10cm延長し積載量を350kgとしたMP4型。幌は新規作成で10万円ほど。



豆虎赤坂焙煎所

注文焙煎のコーヒー豆専門店。焙煎時間はおよそ30分。待ち時間は穴吹さんこだわりのFireKingでコーヒータイムといこう。☎03-6435-5353 / 11~20 (土日~19) 時 / 無休



運ぶぞ! ど〜んと350kg!!

コーヒー好きにはとくに有名な豆虎。中目黒と赤坂に店を構えるこのロースターには、もうひとつの目玉がある。ダイハツミゼット。サイズは豆粒だが、つぼんを支えた働きものなのだ!

ダイハツミゼット

右

左



ミゼットMP4(前期型)
MP3型に比べ荷台が延長され積載も350kgにアップ。荷台フックも装備された。



ミゼットMP4(後期型)
ドアにサイドモールがつき、窓は上下摺動式に。前期型はビニル素材の回転式。



上左/エアコンもラジオもない運転席がクール。上右/ネイキッド質感の3ペダルレイアウト。左/タイヤの空気圧点検は日課。



ハイゼット カーゴ
写真はタフネスと安全・快適装備を両立した「クルーズターボSA III」。スマアシIII装備の2WD、4AT仕様で価格136万8000円。写真のファインメントなど全7色。積載重量350kg。



ハイゼット デッキバン
カーゴの「4人乗り+荷台Ver.」デッキバンはレジャー車人気も高い。写真はマイカー用途も楽しいG「SA III」の4WD、4AT仕様で価格161万7840円。写真のカーキなど全7色。積載重量250kg。



ハイゼット ジャンボ

「ジャンボ」は運転席後部に余裕のダイハツの発明! 軽トラ初の衝突回避支援機能スマアシIII搭載で仕事と安全に万全。写真はジャンボ「SA III」の2WD、5MT仕様で価格115万2000円から。最大積載350kg。